

# 2009年12月期(第31期) 決算説明資料

2010年2月12日

① 株式会社 小田原エンジニアリング

# 2009年12月期業績概要(1)

## <経済の動向>

### ① わが国経済は引き続き厳しい状況で推移

- ・世界的な景気低迷に伴い、年初より大変厳しい状況で推移。
- ・年後半には在庫調整一巡や経済対策効果等により、好転の兆しも見られた。
- ・雇用情勢の悪化、設備投資の減少、個人消費の低迷が続いた。

### ② 世界経済も引き続き深刻な状況が続く

- ・アメリカ・ヨーロッパでは、雇用が悪化した。
- ・中国等の海外経済の一部には、持ち直しの動きも見られた。

# 2009年12月期業績の概要(2)

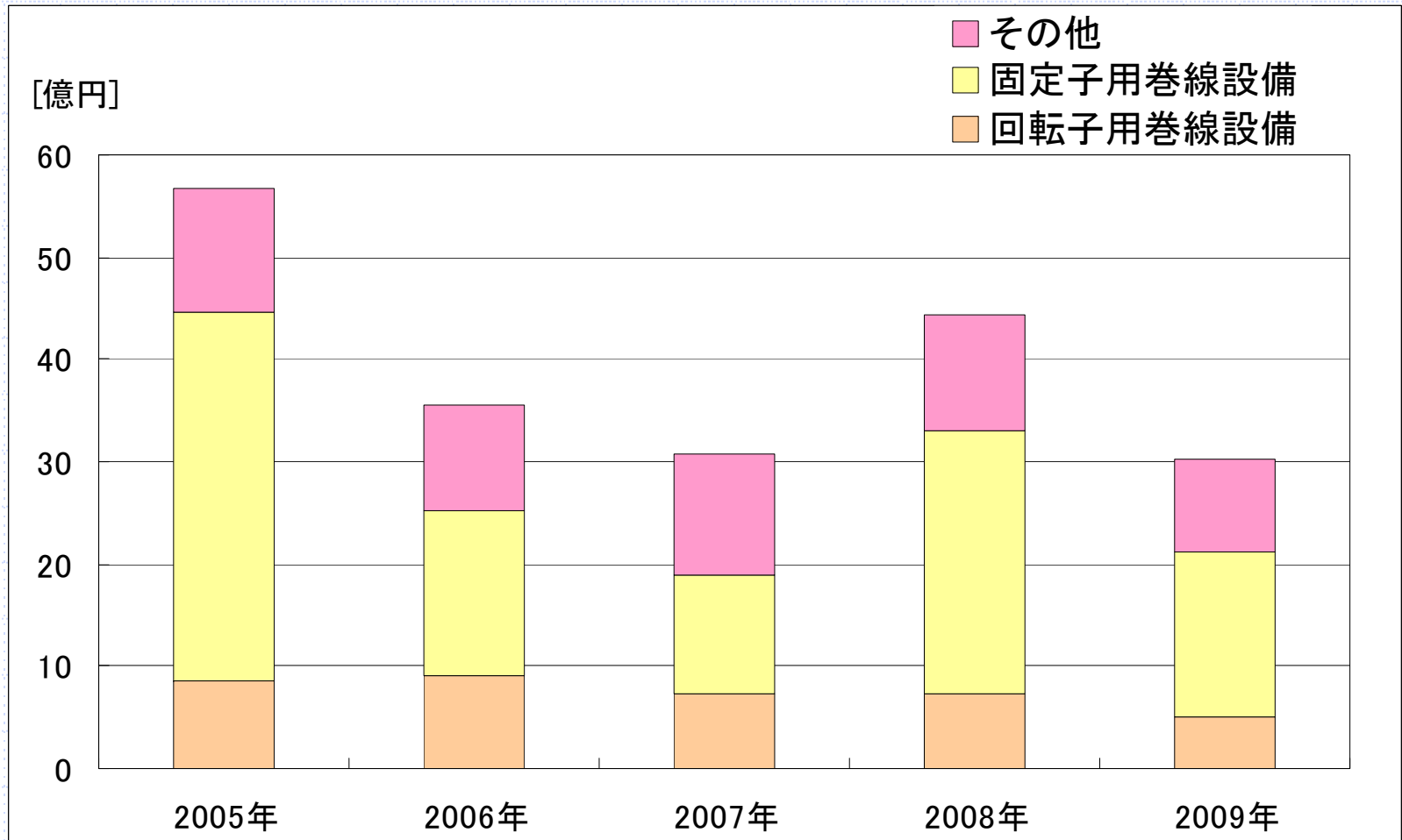
## <ODAWARAグループの活動>

- ① モーター製造業界の設備投資動向に沿った製品を提供
- ② 積極的な営業活動を展開
- ③ 更なる技術開発とコストダウンに努めた
- ④ お客さまに満足いただける、生産効率向上に寄与する製品を開発
  - ・エアコンや冷蔵庫の省エネ化促進、高占積率インバーター用モーターの直巻々線機
  - ・小型、高トルクの電装品用整流子モーターの高占積対応巻線機
- ⑤ 連結業績の概要
  - ・受注は年後半に回復、受注高2,928百万円(前期比31.3%減)、受注残高2,217百万円(前期比4.6%減)。
  - ・年前半の受注低調が影響し、売上高は3,035百万円(前期比31.7%減)。
  - ・徹底したコストダウンに取り組むも、開発要素の高い案件や、先を見据えた研究開発により、営業利益90百万円(前期比85.4%減)、経常利益140百万円(前期比81.5%減)、当期純利益82百万円(前期比75.7%減)となる。

## 経営指標等の推移(連結)

|                | 2005年 | 2006年 | 2007年 | 2008年 | 2009年 |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 売上高 (百万円)      | 5,681 | 3,560 | 3,086 | 4,444 | 3,035 |
| 経常利益 (百万円)     | 873   | 265   | 322   | 761   | 140   |
| 当期純利益 (百万円)    | 396   | 305   | 175   | 339   | 82    |
| 純資産額 (百万円)     | 6,889 | 6,856 | 6,956 | 7,150 | 7,070 |
| 総資産額 (百万円)     | 8,701 | 7,889 | 8,479 | 8,857 | 8,355 |
| 1株当たり純資産 (円)   | 1,088 | 1,162 | 1,180 | 1,213 | 1,200 |
| 1株当たり当期純利益 (円) | 59.97 | 49.45 | 29.71 | 57.57 | 13.99 |
| 売上高経常利益率 (%)   | 15.4  | 7.5   | 10.4  | 17.1  | 4.6   |

# 製品別売上高推移(連結)



# 業績推移(連結)

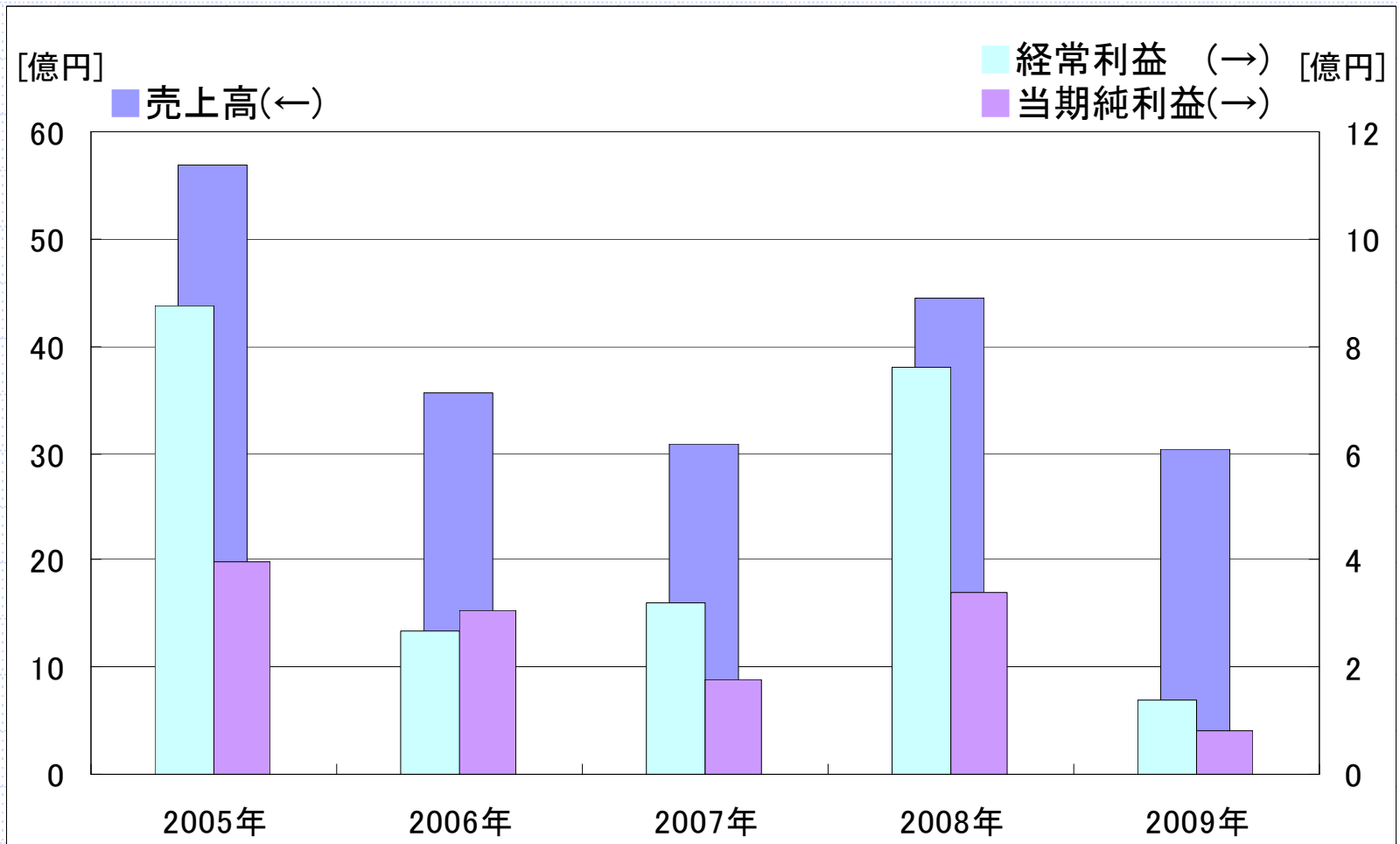
2005年：設備投資が好調に推移

2006年：前年の反動で、設備投資鈍化の影響

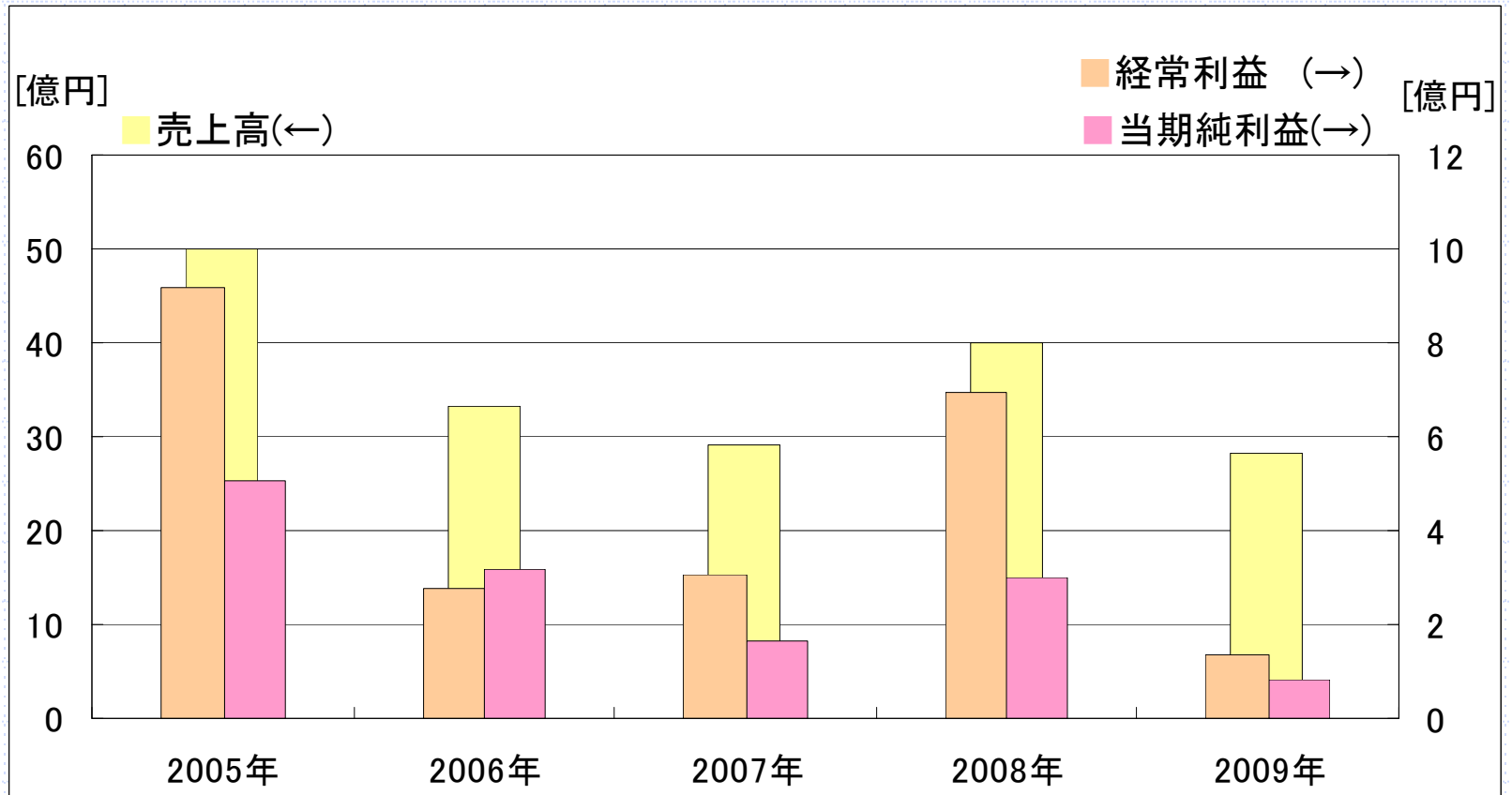
2007年：前年に続き上半期までの営業成績が低調

2008年：年後半までの受注獲得が順調、原価率が改善

2009年：年前半の受注低調が業績へ影響

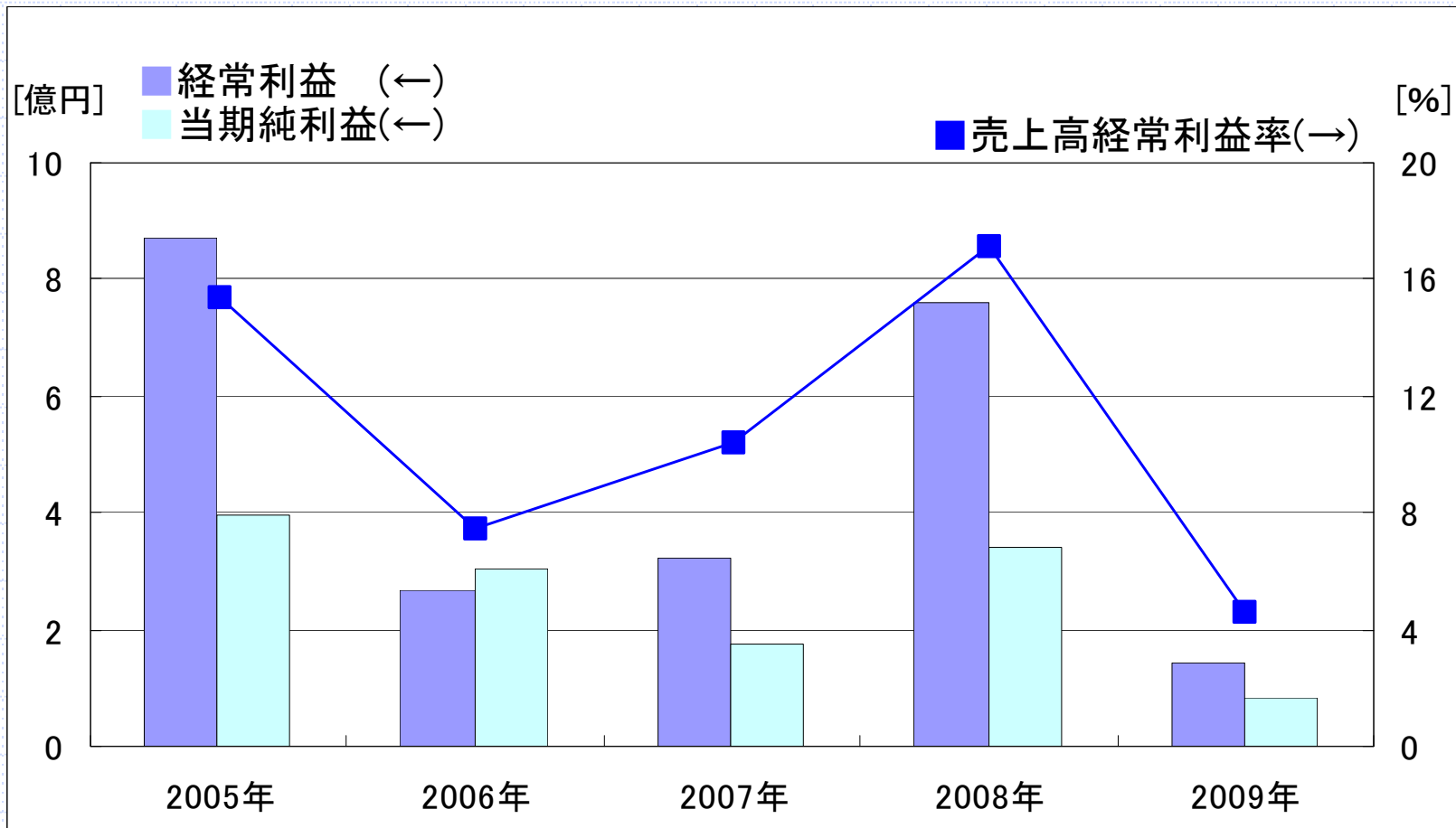


# 業績推移(単独)



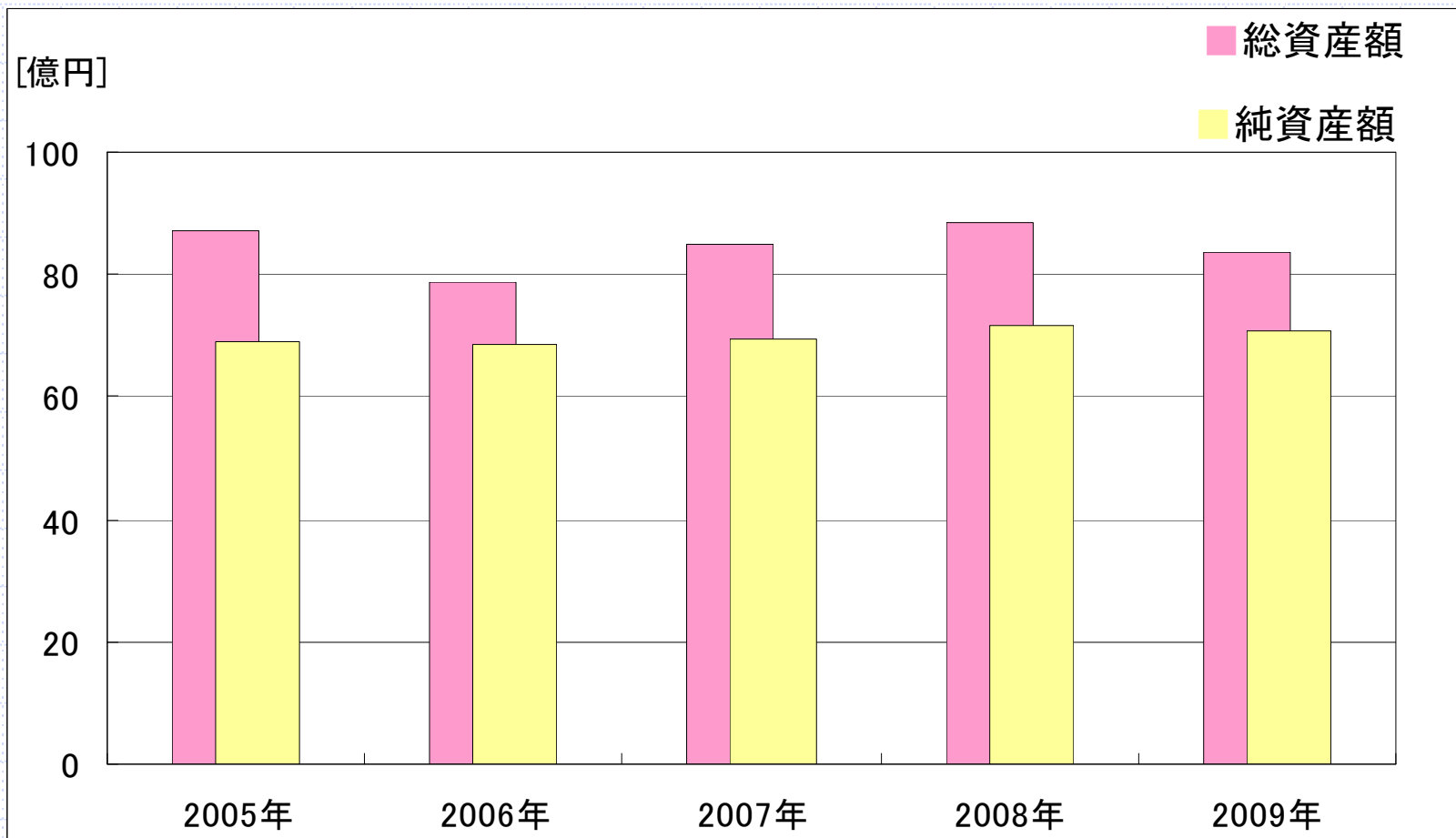
# 經常利益・当期純利益

## ・売上高經常利益率(連結)



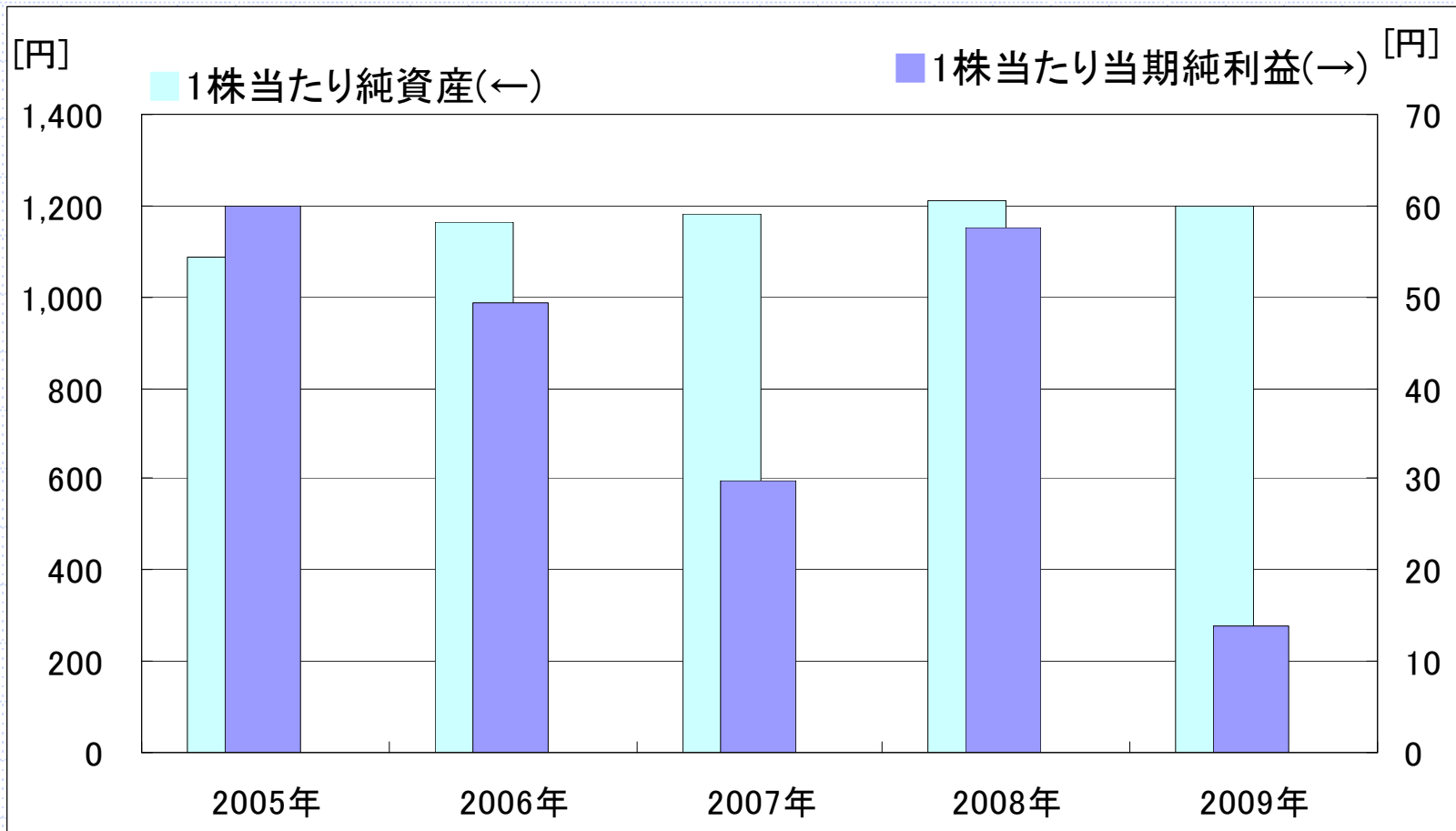


# 総資産額・純資産額(連結)

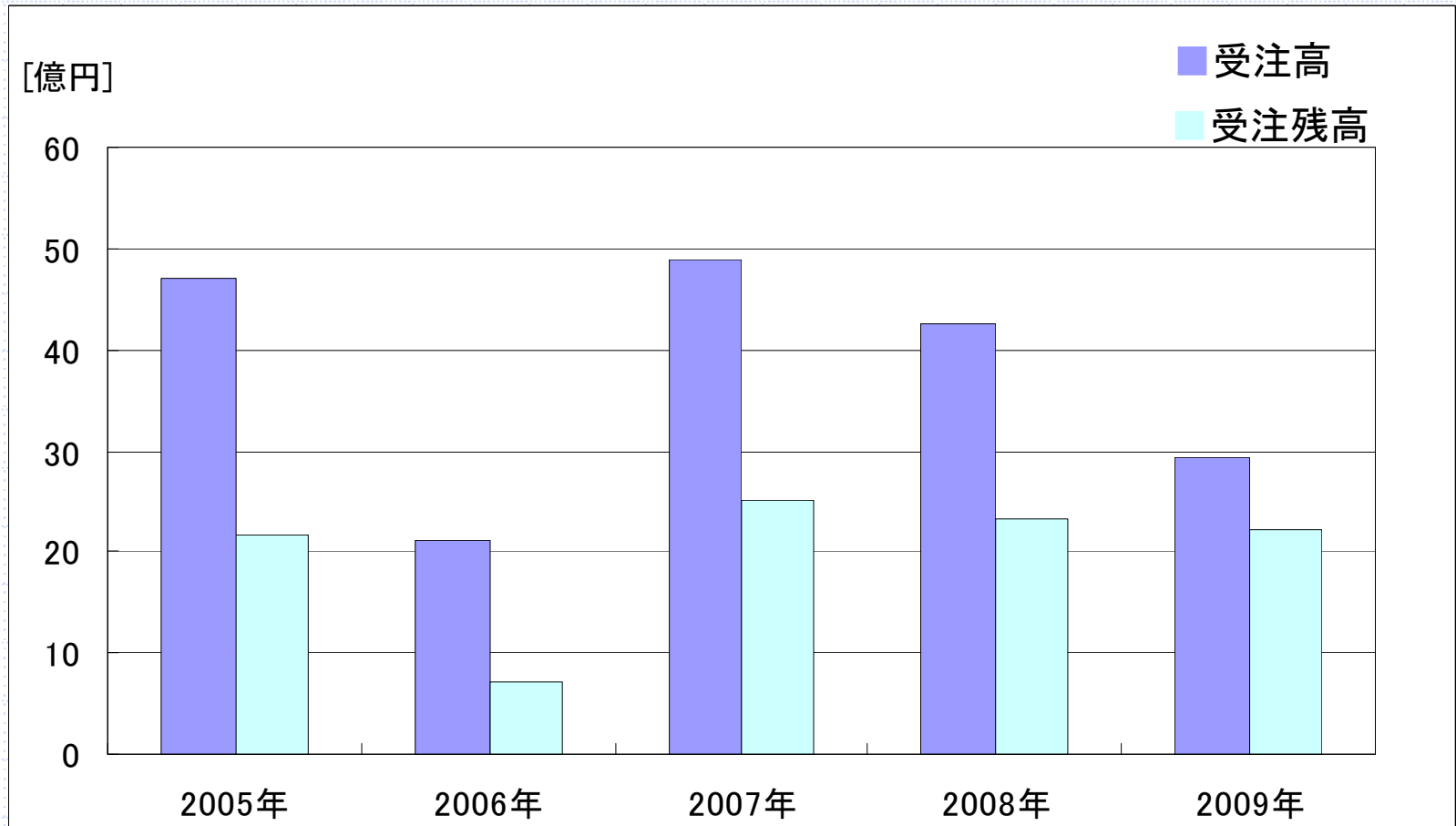


# 1株当たり純資産額

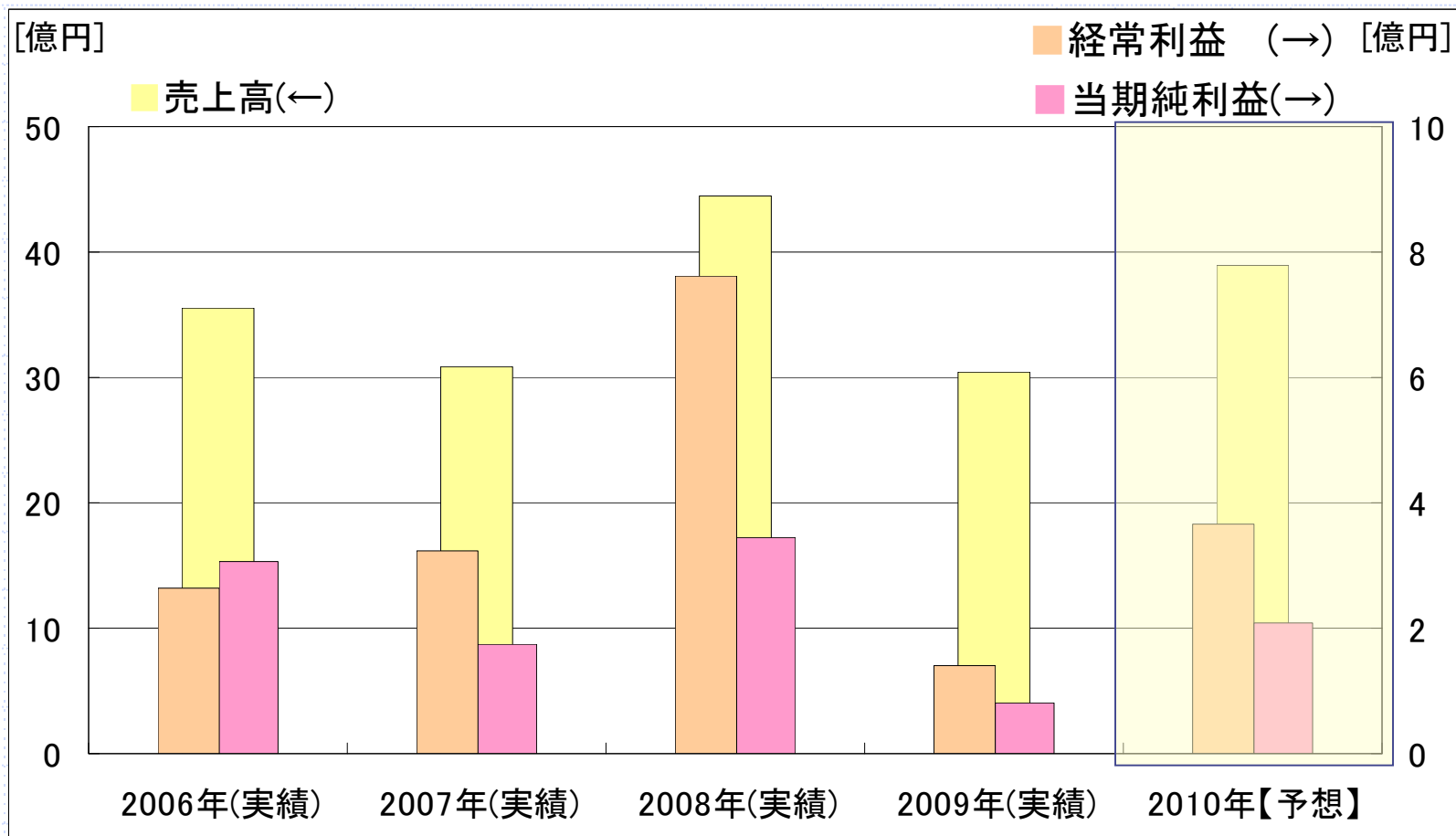
## ・ 1株当たり当期純利益(連結)



# 受注動向(連結)



# 業績予想(連結)



# 決算説明資料について

本資料に記載されている業績予想等については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社グループが判断したものでありますが、今後の様々な要因の変化により、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することがあります。

従いまして、将来の業績等につきましては、実施の業績等とは異なる場合がありますのでご了承ください。

株式会社小田原エンジニアリング